B　当院放射線部に既設の撮影装置（ＣＴ、ＭＲ、ＤＲ、ＣＲ、ＤＳＡ、ＵＳ、ＲＩ等）により撮影された画像データをＤＩＣＯＭ規格に準拠して画像サーバに蓄積すること。
C　これら画像の高度な読影と効率的な所見報告作成が行なえるシステムであること。
D　放射線治療業務にも対応できる放射線部門情報システム（ＲＩＳ）を有すること。ＲＩＳは既存の病院情報システム（ＨＩＳ）と密接なデータ連携を行なうこと。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成24年12月19日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒078―8510 北海道旭川市緑が丘東２条１丁目１－１　旭川医科大学総務部会計課契約第二係長　三辻　史明　電話0166―69―3063
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成24年11月１日から平成24年12月19日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成24年11月16日11時00分
⑵　開催場所　旭川医科大学事務局第二会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14, 27
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Radiology Information System and Picture Archiving Communication System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system must be a high-reliability system under “film-less” environment.
B　The system must connect with the existing modalities, CT, MR, DR, CR, DSA, US, RI etc., and store all acquired image data in a DICOM format data archive server.
C　The system must design to aid and enhance the softcopy interpretation process and to make radiology reports efficiently.
D　The system must have a radiology information system (RIS) which is applied to medical services such as radiation therapy. The RIS must connect to the existing hospital information system (HIS) so that data is shared efficiently and exchanged accurately between them.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM. 19, December, 2012
⑹　Contact point for the notice : Fumiaki Mitsuji, Procurement Section, Accounting Division, Asahikawa Medical University,　2―1―1―1　Midorigaokahigashi, Asahikawa-shi, Hokkaido 078―8510 Japan, TEL 0166―69―3063

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 24 年 11 月１日
国立大学法人神戸大学
契約担当役　理事　竹園　充夫
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　28
○第７号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量　診療支援検体検査システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成25年度７月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　診療支援検体検査システムは採血管準備・自動尿分取システム、検体検査搬送システム（以下ＬＡシステム）、臨床検査分析装置、遺伝子解析装置、微生物検査Ｐ３レベル設備および検査補助用設備で構成されること。
B　採血管準備・自動尿分取システムは既存の上位検査情報システムと連携できること。
C　自動受付機は患者自身が簡単な操作で採血受付・尿一般検査の受付が実施できること。
D　採血順番および採血待ち時間を液晶パネルあるいはプラズマディスプレイで表示できること。
E　自動採血管準備装置は受付された採血オーダー情報を自動的に当該採血管にバーコードラベルを添付し患者毎に分別できること。
F　患者照合、バーコードラベル貼付採血管を照合するシステムがあり、患者取り違え、採血漏れが起らないシステムであること。
G　自動尿分取システムは自動で尿カップに入った尿検体をバーコードラベル貼付試験管に移し替える機能を有すること。
H　ＬＡシステムは既存の上位検査情報システムと連携できること。
I　ＬＡシステムは全自動生化学汎用自動分析装置、全自動多項目血球分析装置、全自動血糖検査装置、全自動ヘモグロビンＡ１ｃ分析装置および既存の複数台の全自動免疫分析装置、既存の血液凝固分析装置と接続し、迅速かつ効率的に実施できること。
J　検体検査搬送システムは24時間受付部、検体搬入・仕分け部、検体前処理部、生化学・免疫搬送ライン、血液搬送ライン、血糖凝固搬送ラインおよび検体保存部を有すること。
K　臨床検査分析装置は全自動生化学汎用自動分析装置、全自動多項目血球分析装置、全自動免疫測定装置、全自動血糖検査装置、全自動ヘモグロビンＡ１ｃ分析装置、全自動浸透圧分析装置、自動赤血球沈降速度測定装置、自動電気泳動分析装置、血液ガス分析装置、純水製造装置で構成されていること。
L　遺伝子解析装置は全自動遺伝子解析装置、ＤＮＡシーケンサおよびリアルタイムＰＣＲシステムで構成されていること。
M　微生物検査Ｐ３レベル設備はバイオセーフティーレベルＰ３の設備を一体として機能を有していること。
N　検査補助用設備は倉庫型の冷蔵機能を有する試薬保管庫、検体の保存のための冷蔵庫・冷凍庫および検査用実験台・ミーティング用机で構成されていること。
O　患者情報保護のためのセキュリティ、システムダウン対策を備えること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成24年12月17日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒650―0017　神戸市中央区楠町７－５－１　神戸大学医学部管理課病院契約係　吉田　　靖　電話078―382―5120
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成24年11月１日から平成24年12月17日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成24年11月12日15時00分
⑵　開催場所　神戸大学医学部管理棟入札室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Laboratory system for supporting advanced medicine 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　Laboratory system for supporting advanced medicine should include a comprehensive blood collection system & a urinary sampling system, a Laboratory Automation (LA) system, medical examination analyzers, a gene analysis system, a microbiological analysis system with biosafety level P3, and auxiliary equipment for medical examinations.
B　A comprehensive blood collection system should be connected to the existing host clinical laboratory information system.
C　It should be possible for patients to be easily admitted with a simple, self-operated automated patient registration and check-in machine.